



ハンス J.ウェグナーは1965年自邸のためにPP701をデザインしました。50周年という節目を記念して、今年2015年はいくつかの特別企画を予定しています。その第一弾がウォルナット材での生産開始です。

ウォルナットの美しさを際立たせるため、PP701の特徴の一つである背もたれの十字はメイプルを使用しました。時を経ると共にウォルナットとメイプルは美しい艶を生み出します。またウォルナットはお手持ちのどのような樹種のテーブル、フローリング、家具にも合わせやすいのが特徴です。是非ダイニングシーンに美しいPP701を取り入れてみてください。

PP701ウォルナット材はショールームにて展示しております。日本在庫品ですので、ご注文後すぐにお届け可能です。

自宅のダイニングチェアを探していたウェグナーが、なかなかイメージ通りのものに出会えず、自らデザインしたのがこのPP701です。当初は自宅ダイニングだけの為に、6脚のみを製作しましたが、当時の工房ヨハネスハンセン社からの要望で製品化されました。スチール脚で軽快な印象を持つPP701は、自然に食卓に腕が伸びるようにとテーブルと同じ高さに設計されており、まさにウェグナーが家族のためにデザインしたチェアです。そしてウェグナー夫妻に長年愛され、丁寧に時を重ねてきたデザインなのです。

【PP701】 1965年

デザイン：ハンス・J.ウェグナー

座面：レザー、ファブリック

樹種：オーク、メイプル、アッシュ、チェリー、ウォルナット

仕上げ：ソープ、オイル、ラッカー

価格：お問い合わせください